第66期
中間報告書

平成26年10月１日～平成27年３月31日

株式会社トーカン

証券コード：7648

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第66期中間報告書（平成26年10月1日から平成27年3月31日まで）をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の経済・金融政策により、景気は緩やかな回復基調で推移しております。しかしながら、消費税増税後における個人消費の回復は遅れており、引き続き不透明な状況が続いております。食品流通業界におきましても、小売業で既存店売上高の前年割れが続いており、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は当期「新たなチャレンジと持続的な発展に向けて」をスローガンに、「新たな“事”へのチャレンジ［変化対応］」「既存業務の更なる深堀［既存深堀］」「コスト削減の更なる徹底［体質強化］」「考働出来る人材へ［自己成長］」の基本方針に基づき活動しております。

このような結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、コンビニエンスストアにおける主力得意先の売上苦戦はあるものの、外食・加工ベンダーとの取引が好調に推移したことにより、売上高は765億17百万円（前年同期比0.6%増）となりました。利益面では外食・加工ベンダーの売上増による利益の増加に加え、人件費の減少により営業利益は5億65百万円（同19.0%増）、経常利益は8億43百万円（同9.9%増）となりました。四半期純利益は5億9百万円（同10.3%減）となり、前年同期比が減少したのは前期に店舗閉鎖に伴い土地を売却したことにより固定資産売却益を計上したためであります。

今後の見通しにつきましては、景気は緩やかに回復へ向かうことが予想されますが、個人消費の回復にはまだ時間を要するものと思われ、先行きは不透明な状況にあります。食品流通業界におきましては、ますます企業間の競争が激化し、引き続き厳しい状況が続くものと予測されます。

このような状況の中で、中間流通機能の拡充と新たな機能開発を通して、取引先に対するソリューション活動を進めることで経営品質と企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年6月

代表取締役
執行役員社長　永津 嘉人

四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

科目＼期別	当第2四半期（平成27年３月31日現在）	前第2四半期（平成26年３月31日現在）	前期（平成26年９月30日現在）
資産の部			
流動資産	**30,611,676**	**27,736,261**	**29,426,897**
現金及び預金	894,188	1,089,271	1,101,736
受取手形及び売掛金	16,552,480	15,691,439	15,646,809
商品及び製品	3,124,958	2,879,112	2,899,627
原材料及び貯蔵品	367,343	355,307	311,646
現先短期貸付金	3,599,945	2,499,336	3,899,170
未収入金	5,676,326	4,836,073	5,192,117
その他	397,116	392,514	377,467
貸倒引当金	△682	△6,794	△1,677
固定資産	**20,345,932**	**18,688,843**	**19,546,215**
有形固定資産	**10,094,193**	**9,843,015**	**9,948,792**
建物及び構築物(純額)	4,308,061	4,458,700	4,396,634
土地	4,609,656	4,609,603	4,609,656
その他（純額）	1,176,475	774,712	942,501
無形固定資産	**311,211**	**339,551**	**317,980**
投資その他の資産	**9,940,526**	**8,506,275**	**9,279,443**
投資有価証券	6,160,390	4,721,012	5,479,488
退職給付に係る資産	65,429	―	72,929
その他	3,720,553	3,791,143	3,732,855
貸倒引当金	△5,848	△5,880	△5,830
資産合計	**50,957,608**	**46,425,104**	**48,973,112**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

（単位：千円）

科目＼期別	当第2四半期（平成27年３月31日現在）	前第2四半期（平成26年３月31日現在）	前期（平成26年９月30日現在）
負債の部			
流動負債	**29,455,345**	**27,126,776**	**28,750,009**
支払手形及び買掛金	25,158,363	23,295,776	24,654,274
未払法人税等	306,152	300,823	118,120
賞与引当金	328,903	344,106	372,929
役員賞与引当金	7,500	9,500	19,000
その他	3,654,426	3,176,569	3,585,685
固定負債	**2,475,489**	**1,893,658**	**2,078,542**
退職給付引当金	―	59,122	―
役員退職慰労引当金	7,104	6,605	6,844
退職給付に係る負債	102,312	―	29,963
資産除去債務	506,758	497,632	502,153
その他	1,859,314	1,330,298	1,539,581
負債合計	**31,930,835**	**29,020,435**	**30,828,551**
純資産の部			
株主資本	**17,024,989**	**16,467,402**	**16,660,129**
資本金	1,243,300	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	15,773,581	15,148,819	15,408,721
自己株式	△1,124,692	△1,057,517	△1,124,692
その他の包括利益累計額	**1,947,394**	**881,502**	**1,430,576**
その他有価証券評価差額金	1,882,931	881,502	1,361,266
退職給付に係る調整累計額	64,462	―	69,310
少数株主持分	**54,389**	**55,765**	**53,855**
純資産合計	**19,026,773**	**17,404,669**	**18,144,560**
負債純資産合計	**50,957,608**	**46,425,104**	**48,973,112**

四半期連結損益計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当第2四半期（平成26年10月1日から平成27年3月31日まで）	前第2四半期（平成25年10月1日から平成26年3月31日まで）	前期（平成25年10月1日から平成26年9月30日まで）
売上高	**76,517,947**	**76,089,975**	**150,250,756**
売上原価	**69,148,444**	**68,756,328**	**135,911,769**
売上総利益	**7,369,502**	**7,333,647**	**14,338,986**
販売費及び一般管理費	**6,804,338**	**6,858,718**	**13,535,338**
営業利益	**565,164**	**474,928**	**803,648**
営業外収益	**338,445**	**350,549**	**687,536**
受取利息	9,726	12,619	21,537
受取配当金	42,744	38,527	86,785
受取地代家賃	75,168	67,403	138,516
不動産賃貸料	73,281	72,347	145,388
その他	137,524	159,650	295,308
営業外費用	**60,318**	**58,404**	**120,226**
支払利息	2,294	3,339	7,471
不動産賃貸費用	56,791	52,253	109,360
その他	1,233	2,811	3,395
経常利益	**843,290**	**767,073**	**1,370,958**
特別利益	**239**	**267,073**	**267,080**
固定資産売却益	40	267,073	267,080
投資有価証券売却益	199	—	—
特別損失	**11,170**	**48,014**	**57,638**
固定資産売却損	—	740	740
固定資産除却損	11,170	47,274	56,898
税金等調整前四半期（当期）純利益	**832,359**	**986,132**	**1,580,400**
法人税、住民税及び事業税	**305,496**	**286,073**	**375,353**
法人税等調整額	**16,128**	**129,235**	**280,543**
少数株主損益調整前四半期（当期）純利益	**510,735**	**570,823**	**924,503**
少数株主利益	**1,094**	**2,833**	**923**
四半期（当期）純利益	**509,640**	**567,990**	**923,579**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

◇売上高

コンビニエンスストアにおける主力得意先の売上苦戦はあるものの、外食・加工ベンダーとの取引が好調に推移したことにより、売上高は前年同期比0.6%の増収となりました。

◇経常利益

外食・加工ベンダーの売上増による利益の増加に加え、人件費の減少により、経常利益は前年同期比9.9%の増益となりました。

◇四半期純利益

前期に店舗閉鎖に伴い土地を売却したことにより固定資産売却益を計上したため、四半期純利益は前年同期比10.3%の減益となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

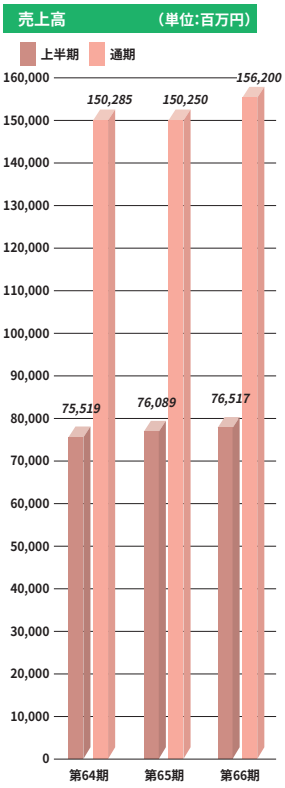
科目＼期別	当第2四半期（平成26年10月1日から平成27年3月31日まで）	前第2四半期（平成25年10月1日から平成26年3月31日まで）	前期（平成25年10月1日から平成26年9月30日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	**△ 130,488**	**△ 842,165**	**946,434**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 204,787**	**△ 409,197**	**△ 551,167**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△ 171,497**	**△ 784,383**	**△ 1,018,714**
現金及び現金同等物の増減額	**△ 506,773**	**△ 2,035,745**	**△ 623,447**
現金及び現金同等物の期首残高	**4,998,902**	**5,622,349**	**5,622,349**
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	**4,492,128**	**3,586,603**	**4,998,902**

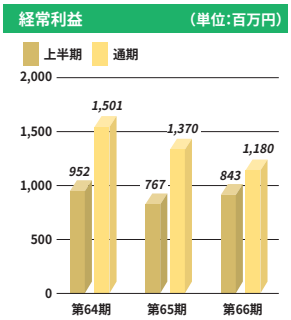
（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

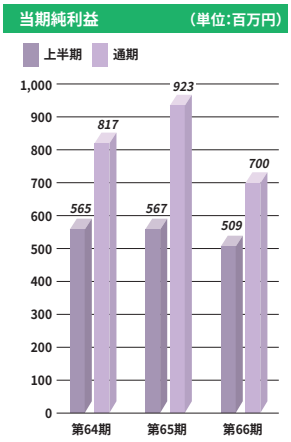
企業集団の業績及び財産の状況の推移

（単位：百万円）

項目＼期別	第64期第2四半期（平成25年３月期）	第65期第2四半期（平成26年３月期）	第66期第2四半期（平成27年３月期）	前期（平成26年９月期）
売上高	75,519	76,089	76,517	150,250
経常利益	952	767	843	1,370
四半期（当期）純利益	565	567	509	923
1株当たり四半期（当期）純利益	86円18銭	88円48銭	80円28銭	144円48銭
総資産	50,844	46,425	50,957	48,973
純資産	17,096	17,404	19,026	18,144







（注）第66期通期は、見通しであります。

トピックス

■地域メーカーとの共同による商品企画開発

当社では地域の美味しい「食」を全国に広めるため、地域の食材を発掘し、地域メーカーと共同で商品の企画開発を行っております。当中間期におきましては、これまでの三重県産のマイヤーレモンを使用した『塩レモンぽん酢』、『塩レモンノンオイルドレッシング』に加え、『すりおろし農場ドレッシング（全３種）』と『ジャム（全５種）』の販売を開始いたしました。

「ドレッシング（全３種）」

『すりおろし農場ドレッシング』は長野県産のふじりんごを使用した「りんご」、またその「りんご」をベースに、三重県産のマイヤーレモンを合わせた「マイヤーレモン」と愛知県碧南産の越冬にんじんを合わせた「にんじん」の3種類の味がお楽しみいただけます。

『ジャム』は全て長野県産の果実を使用し、「りんごバター」、「ふじりんご」、「ブルーベリー」、「プルーン」、「もも」の５種類の味がお楽しみいただけます。

「ジャム（全５種）」

今後も「地域」をコンセプトにした食材の発掘と商品企画開発を行うとともに、販路の拡大を進めてまいります。

■オリジナルブランドの商品開発

当社オリジナルブランドであります「王将の杜」シリーズに『ねぎで作る味付けこんにゃく入りお好み焼セット』と『和っ簡単！やわらか～いもちミックス』が新たに加わりました。

『ねぎで作る味付けこんにゃく入りお好み焼セット』は卵と青ねぎを用意するだけで、味付けこんにゃくの牛風味とねぎの相性がぴったりのお好み焼をお手軽にお楽しみいただけます。

「ねぎで作る
味付けこんにゃく入り
お好み焼セット」

「和っ簡単！
やわらか～いもちミックス」

『和っ簡単！やわらか～いもちミックス』は水と混ぜて電子レンジで加熱するだけで、和菓子をお手軽に作ることができます。お好みや季節に合わせて豆大福、フルーツ大福、クリーム大福などアレンジがいろいろとお楽しみいただけます。

これからも多くのお客様に喜んでいただける、お手軽でおいしく食べられる商品開発を当社は進めてまいります。

取締役・監査役及び執行役員（平成27年3月31日現在）

取締役会長	菊子健二	上席執行役員	浜島和則
代表取締役 執行役員社長	永津嘉人	上席執行役員	山田伸行
取締役 専務執行役員	神谷亨	執行役員	志津基己
取締役	門坂功	執行役員	光田秀雄
取締役相談役	永津邦彦	執行役員	鵜飼和広
取締役相談役	竹内和彦	執行役員	林清高
取締役相談役	髙橋克紀	執行役員	市岡秀男
常勤監査役	鬼頭雅人	執行役員	久野勝
監査役	中野克己	執行役員	市野文則
監査役	上田圭祐		

株式の状況（平成27年３月31日現在）

1. 発行可能株式総数　25,800,000株
2. 発行済株式の総数　7,050,000株（自己株式701,800株を含む）
3. 株主数　351名
4. 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
永津邦彦	663	10.44
トーカン社員持株会	338	5.32
永津眞紀子	335	5.27
株式会社三菱東京UFJ銀行	311	4.89
トーカン友東会	294	4.63
豊田通商株式会社	222	3.49
株式会社壱番屋	211	3.32
永津嘉人	169	2.66
株式会社りそな銀行	160	2.52
株式会社大垣共立銀行	160	2.52

（注）持株比率は、自己株式（701,800株）を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	10月１日から翌年９月30日まで
定時株主総会	12月
定時株主総会の基準日	９月30日
期末配当の基準日	９月30日
中間配当の基準日	３月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（〒460-8685） 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話／0120－78－2031（フリーダイヤル）
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店
上場証券取引所	名古屋証券取引所市場第二部
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載アドレス http://www.tokan-g.co.jp/investors/notification/index.html

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

配当金のお支払いについて

第66期中間配当金は同封の「配当金領収証」により、払渡期間内にお受け取りください。また、配当金の口座振込をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を、ご確認ください。

株主ご優待

毎年９月30日現在の株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主様に対し、一律小売価格3,000円相当、毎年３月31日現在の株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主様に対し、一律小売価格2,000円相当の当社・グループ会社製品をお送りいたします。

会社概要（平成27年３月31日現在）

社　　名	株式会社トーカン
設　　立	昭和24年10月
資 本 金	12億4,330万円
代 表 者	代表取締役 執行役員社長　永津嘉人
従業員数	401名
事業内容	食品卸売業
事 業 所	愛知県16　岐阜県１　三重県２　静岡県３　滋賀県１ 長野県１　東京都１　大阪府２　京都府１
ホームページ	http://www.tokan-g.co.jp/

子 会 社
株式会社トーシンロジテク
太平洋海苔株式会社　王将椎茸株式会社
透康（上海）商貿有限公司

関連会社
株式会社豊橋トーエー　株式会社東海酒販